

### 「いなわしろフェスティバル 冬」を開催

2月17日、当交流の家の看板事業の一つである、「いなわしろフェスティバル 冬」を開催しました。

各団体、関係の皆様のご協力的なご協力・ご支援の下、このように多くの方々をお迎えし、今年も「いなわしろフェスティバル 春」盛大に開催できましたことをとてもうれしく思います。

開催に至るまで、実行委員会を2回、関係団体打ち合わせを1回開催し、担当の専門職から開催概要を説明し、それに対してたくさんのご意見を頂戴し、改善を加え、本番を迎えました。朝から曇り空でしたが、風がなく穏やかな天気でした。当交流の家の駐車場も前日からの宿泊者の車でいっぱい。本館裏の駐車場も関係者の車と来場者の車であつという間にいっぱいになるほど。

この日のために、猪苗代町役場の駐車場をお借りしてそこからマイクロバスでのシャトルバス運行をしました。町当局に感謝申し上げます。

たくさんの方々が乗ったシャトルバスが、次々に到着します。午前10時の開会前には、チューブスライダーそりコースには、長蛇の列。スノーモービルも大人気の行列。そこで整理券の配布を行いましたが、あつという間になくなり、慌てて増刷。それでも列は続きます。

時折、吹雪になるようなときもありましたが、皆さん元気に活動しています。各ブースのお手伝いをしてくださる学生ボランティアの皆さんは、福島大学、新潟青陵大学、桐蔭横浜大学の20名の学生さんです。

体験ブースは、こども体験遊びりんピック、スノーモービル、スノーシューハイク、歩くスキー、そり、スノーチューブ、着ぐるみ撮影の7ブース、協力団体体験ブースは、民話（猪苗代民話の会）、マンカラカレット（福島県レクリエーション協会）、ジオラマづくり（磐梯山ジオパーク協議会）、ヒシの実クラフト（猪苗代湖の自然を守る会）、ばんだいカフェ（西洋フード）、野口英世ブース（野口英世記念館）、手旗信号・ロープセーリング（ボーイスカウト猪苗代第1団）、会津山塩記念ブース（会津山塩企業組合）、和太鼓体験（山照らす）、天体学習（郡

山市ふれあい科学館)、手打ちそば(猪苗代そばの会)、野外力検定(新潟青陵大学)、けんちん汁販売(福島大学・NPO グリーンエネルギーユーズ)、かまくらづくり(いなラボ)の15ブース。どのブースも大賑わい。そのほかにも、**D-brothers**さんによる素敵なヒップホップダンスを披露していただきました。協力団体の皆様、公私ともにお忙しい中、ありがとうございました。

県内外から1500名を超える方々にお越しいただきました。

ご来場いただきました皆様に心よりお礼申し上げます。皆様とは、春にまたお会いできますことを楽しみにしています。

(文責 所長 福 士 寛 樹)